山形県感染症発生動向調査 週報

2025年 第45週

(2025年11月3日~2025年11月9日) 2025年11月12日 発行 山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所) TEL.023-627-1109

<定点把握感染症>

< ;	定点把握感染症>														0	:警報レ/	ベル	0	:注意報	レベ	ル
定点種	感 染 症	全国	Д	形県		山形	市保健所	f	村山	山保健所		最_	上保健所		置	易保健所		庄内	内保健所	i	累積 (県)
別		第44週	第44週	第45週	増減	第44週		増減	第44週	第45週	増減	第44週		増減	第44週		増減	第44週	第45週	増減	第1~45週
感急	内科・小児科(定点医療機関数)	55404	F0F	(39)	Т	4 F	(7)		150	(10)	ı	50	(4)		242	(6)		4.5	(12)	1	
染性症呼	インフルエンザ	57424	597 O15.31	1028 026.36	A	67	118 016.86	\blacktriangle	170	308 ©30.80	A	53	©35.00	•	262	320 ©53.33	\blacktriangle	45	142	A	8552
定败	**********	14.90 8777	129		<u>'</u>				017.00			013.25			©43.67			3.75	011.83		
点器	新型コロナウイルス 感染症(COVID-19)	2.28	3.31	83 2.13	∇	15 2.14	2.86	\blacktriangle	5.10	38	∇	13 3.25	10 2.50	∇	3.50	1.00	▼	29	9 0.75	∇	6366
	10-11-11-11-11-11-1	2.20	3.31	(26)		2.14	(6)		5.10	(7)		3.25	(3)		3.50	(3)		2.42	(7)		
	(定点医療機関数)	2821	45	34	T	6	6		11	11			2		24	12		4	3		
	RSウイルス感染症	1.21	1.73	1.31	∇	1.00	1.00		1.57	1.57			0.67	Δ	8.00	4.00	∇	0.57	0.43	▼	1420
		612	1.73	2		1.00	1.00		1.57	1.57		1	0.07		2	4.00		0.57	0.43		
	咽頭結膜熱	0.26	0.15		∇		0.17	Δ	0.14	0.14		0.33		∇	0.67		\triangle			-	465
		5104	46	54		33	34			9		0.55	2		6	5		2	4		
	トレンサ球菌咽頭炎	2.18	1.77	2.08	Δ	5.50	5.67	▲	0.71	1.29	Δ		0.67	Δ	2.00	1.67	▼	0.29	0.57	Δ	2573
	レングが固相級人	8946	88	78		26	22		25	29			1		11	9		26	17		
	感染性胃腸炎	3.82	3.38	3.00	▼	4.33	3.67	\triangle	3.57	4.14	•		0.33	Δ	3.67	3.00	▼	3.71	2.43	∇	6059
小旧		493	6	5.00		1	3.07		2	1			0.55		2	1		1	2.75		
光	水痘	0.21	0.23	0.19	∇	0.17	0.50	Δ	0.29	0.14	∇				0.67	0.33	\triangle	0.14		∇	416
児科定点		482	1	0.19		1	0.50		0.23	0.14					0.07	0.55		0.14			
点	手足口病	0.21	0.04		▼	0.17		\triangle						-							378
		1902	81	60		12	13		11	6		37	23		9	8		12	10		
	伝染性紅斑	0.81	©3.12		∇		©2.17	\blacktriangle	©1.57	0.86	▼		23 ⊚7.67	∇	_	©2.67	∇	©1.71	©1.43	∇	4121
		559	11	5		02.00	3		1	0.80		1	1		93.00	⊌ 2.07			1		
	突発性発しん	0.24	0.42	0.19	∇	0.67	0.50	∇	0.14		∇	0.33	0.33	-	0.33		▼	0.57	0.14	∇	420
		387	13	10		0.07	3		9	6		0.55	0.33		1			1	1		
	ヘルパンギーナ	0.17	0.50	0.38	▼	0.33	0.50	Δ	1.29	0.86	∇				0.33		∇	0.14	0.14		673
		81	0.50	0.38		0.55	0.50		1.23	0.80					0.55			0.14	5117		
	流行性耳下腺炎	0.03			-									-						1	40
	(定点医療機関数)	0.03		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)		
眼		5	1	(8)	Τ		(1)			(3)	Ι		(1)			(1)		1	(2)	Τ	
科定点	急性出血性結膜炎	0.01	0.13		∇									-				0.50		∇	2
足		593	7	2					7	2								0.50			
Ж	流行性角結膜炎	0.86	0.88	0.25	∇				2.33	0.67	∇									1	209
	(定点医療機関数)	0.00	0.00	(10)			(2)		2.55	(2)			(1)			(2)			(3)		
	感染性胃腸炎	1		(10)	T		(2)			(2)			(1)			(2)			(5)	Τ	
	(ロタウイルス)	0.00																		1	28
		5																			
基 幹	クラミジア肺炎	0.01			1									1						1	0
幹		701	13	15	1	7	10		1			1	2					4	3		
定点	マイコプラズマ肺炎	1.46	1.30	1.50	A	3.50	5.00	▲	0.50		∇	1.00	2.00	Δ				1.33	1.00	∇	383
7111	0	8	50	1.50	1	0.00	3.00		0.00				2.00					1.00	1.50		
	細菌性髄膜炎	0.02			1									1						1	2
	無菌性髄膜炎				1																
		0.06			1						1			1						1	7
	まれの粉は、トの・おと物・マル・ウェン・リャン・									l			l			,田+映+u ,					

・表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

・定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

<通信欄>

〇トピックスでは、「インフルエンザ」について掲載しています。

警報・注意報の基準値(参考値)

rt th. c	警報し	注意報	
感 染 症 	開始	終息	レベル
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

令和7年第15週から、国の新しい基準が発出されるまでの間、 警報・注意報の基準値については参考値として取り扱います。

- ・定点把握感染症の定点当たり報告数グラフ・全数把握感染症の 年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
- ・ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。
- ・感染症のCSVデータは、衛生研究所HPからダウンロードできます。

<定点把握感染症 年齢別報告数>

種定別点	感染症															
4	内科·小児科	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	合計
急性呼吸器感染症定点		3	5	27	35	34	73	67	46	56	64	53	324	75	33	
呼吸	インフルエンザ	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~									1028
器		36	39	26	13	13	6									
感		~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	
症	新型コロナウイルス感染症		1	4	2	1		1		2			10	2	8	
足占	(COVID-19)	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~									83
7111		10	10	8	11	11	2									
		~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳~	
	RSウイルス感染症	2	2	13	5	4	3	3	2							34
	咽頭結膜熱					2										2
小	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			2		3	3	6	4	3	8	5	16	2	2	54
	感染性胃腸炎	1	4	13	7	3	1	13	5	9	3	3	14		2	78
児科定点	水痘				1				1			1	2			5
点	手足口病															0
•	伝染性紅斑		2	2	3	10	8	10	6	5	7	2	5			60
	突発性発しん		1	2		2										5
	ヘルパンギーナ		1	1	2	2				1	1	2				10
	流行性耳下腺炎															0

<全数把握感染症>

感 染 症		į	報告数			備考
念未证	山形市	村山	最上	置賜	庄内	™ °5
結核				1	1	
腸管出血性大腸菌感染症		1	1			型別:O157 VT1VT2(2)
レジオネラ症	1			1		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1		第41週追加報告(1)
百日咳	1	5		1	1	ワクチン接種歴:4回(4)、3回(1)、不明(3)

<トピックス>

インフルエンザの患者が急増中!

第45週におけるインフルエンザの県定点当たり報告数は26.36で、 2週連続で注意報レベル(参考値)となりました。インフルエンザは感染力が非常に強く、短期間に多くの人へ感染が広がるため、注意しましょう。

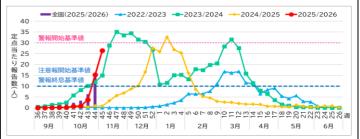


図 インフルエンザ定点当たり報告数(全国及び山形県過去3シーズンとの比較)

【迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数】

A型:1,015件、B型:13件(定点医療機関からの報告)

【インフルエンザウイルス検出状況 (衛生研究所 2025.9.1~2025.11.4)】 今シーズン(2025年36週~)の患者から、AH3が4件検出されてい ます。

〈インフルエンザとは〉

感染経路は飛沫感染と接触感染です。感染後1~3日間ほどの潜伏期間を経て、発熱(通常38℃以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛、関節痛などの症状が比較的急速に現れるのが特徴です。併せて普通の風邪と同じようにのどの痛み、鼻水、咳等の症状も見られます。乳幼児や高齢者など、抵抗力の弱い人が感染すると重症化することがあるので注意が必要です。

予防方法 -

- ・インフルエンザワクチンには重症化を防ぐ効果 があります。ワクチン接種を希望される方は 早めに接種しましょう。
- ・場面や状況に応じて<mark>適切にマスクを着用</mark> しましょう。
- ・帰宅後や咳・くしゃみで口を押さえた後などは、 石けんで丁寧に手を洗いましょう。
- ・室内は<mark>適度な湿度(50~60%</mark>)を保ち、 こまめに<mark>換気</mark>を行いましょう。



※インフルエンザについて、詳しくはこちらをご覧ください。➡

→ <u>山形県HP</u>→ <u>厚生労働省HP</u>

【急性呼吸器感染症サーベイランス(症候群サーベイランス)】

<定点把握感染症>

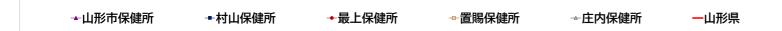
		感染症		全国	Д	形県		山形市保健所		村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積 (県)	
			第44週	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第15~45週	
7	急性呼吸器感染症定点																						
		内科・小児科 (定点医療機関数)				(38)			(7)			(10)			(4)			(5)			(12)		
		急性呼吸器感染症		307447	3806	3501	_	941	869		686	587	\Box	469	521		817	664	∇	893	860	٦	82026
		芯注吁収备炒来 症		80.02	100.16	92.13	V	134.43	124.14		68.60	58.70	٧	117.25	130.25	•	163.40	132.80	V	74.42	71.67	V	02026

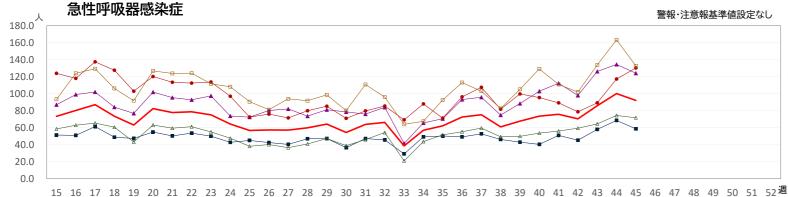
- ・表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数
- ・定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

<定点把握感染症 年齢別報告数>

	感 染 症		山 形 県 第45週												
急	生呼吸器感染症定点 内科·小児科	O歳	1~ 4歳	5~ 9歳	10~ 14歳	15~ 19歳	20~ 29歳	30~ 39歳	40~ 49歳	50~ 59歳	60~ 69歳	70~ 79歳	80歳~	合計	
	急性呼吸器感染症	157	1057	980	591	137	71	120	101	78	73	87	49	3501	

<定点当たり報告数グラフ>





急性呼吸器感染症(ARI) サーベイランスについて

平時より、①流行しやすい急性呼吸器感染症の発生動向の把握、②未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知する体制の整備、③国内の急性呼吸器感染症の発生状況について、国民や医療関係者の皆様へ情報が共有できる体制を整備するために、急性呼吸器感染症が4月7日から五類感染症に位置づけられ、サーベイランスが始まりました。

ARIサーベイランスは、症例定義*に一致する患者数の発生を把握する症候群サーベイランスです。

※咳嗽(がいそう)、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

ARIサーベイランスにおける対象感染症は、インフルエンザ、COVID-19、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に加え、新たに五類感染症に位置づけられた「(診断名のつかない)急性呼吸器感染症」となります。





詳しくは 厚生労働省HPへ ▶▶▶

